

平成28年9月15日

各位

会社名 株式会社西武ホールディングス
代表者 取締役社長 後藤 高志
(コード番号：9024 東証一部)
問合せ先 取締役広報部長 西山 隆一郎
(TEL. 04-2926-2645)

ハワイプリンスホテルワイキキ（オアフ島）のリブランド
及び、ハワイ島における新ビジネスモデル着手のお知らせ

当社の連結子会社であるプリンスリゾートハワイインク（本社：米国ハワイ州ホノルル市郡）は、ハワイプリンスホテルワイキキをハード・ソフトの両面において全面的にバリューアップ投資をおこない、また併せて新たなホテルの特徴や魅力を訴求するためホテル名称を変更するなどし、リブランドをおこないます。

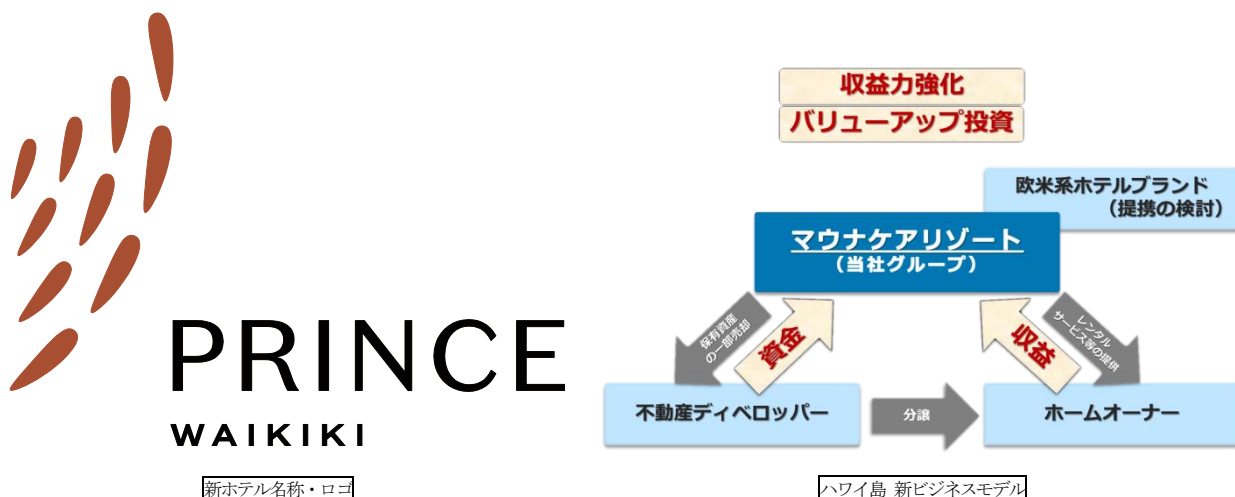
また、当社の連結子会社であるマウナケアリゾートサービス LLC（本社：米国ハワイ州ハワイ郡）が保有するハワイ島の資産などについて、不動産業とホテル業の双方の収益力を強化する手法のひとつとして、新たなビジネスモデルに着手することといたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

当社グループは、米国ハワイ州のオアフ島とハワイ島の2つの島において、ホテルとゴルフ場の所有・運営を中心とするハワイ事業を展開しております。当社は、本事業をグループのブランドリーダーと位置づけており、「西武グループ中期事業計画」（平成28年5月12日公表）において、従来からの各種施策に加え、戦略的設備投資と不動産事業の再開を中心とした大胆な施策をおこなうことにより、企業価値向上に努めております。

この度、オアフ島に位置するハワイプリンスホテルワイキキ周辺エリアでは、さまざまな再開発により、今後、ホテルにおける客室需要の増加が見込まれていることから、当社グループのブランド力・営業力をより積極的に活用し、高単価な客層の取込みをはかるべく、客室のみならず、ロビーやプールなどの付帯施設も含め、全面的にリニューアルするとともに、ホテル名称を『Prince Waikiki（プリンスワイキキ）』と変更し、平成29年春に装いを新たにグランドオープンいたします。

また、ハワイ島においては従来からの各種施策に加え、先般公表した「ハプナビーチプリンスホテル（ハワイ島）のバリューアップを企図した資産の一部売却のお知らせ」（平成28年8月19日公表）に記載のとおり、保有する資産の一部はコンドミニアムに転用することを前提として買主へ売却し、売却により得られた資金は、自社で営業を継続するホテルやゴルフコースなど施設のバリューアップ投資として活用することで、営業力を強化してまいります。さらに、買主が開発するコンドミニアムの所有者（ホームオーナー）から、レンタルサービスやケータリング、客室清掃などを受託することで、新たなビジネスを創出してまいります。



以上

別紙

プリンスワイキキ について

1. ロゴ

かつて当ホテルの建つ場所に流れていた滋養豊かなパイナイオ（小川）と、そこで育ったヒナナ（魚）を表現しています。その昔、旅人たちはパイナイオの河口で休息を取り元気を取り戻していました。この場所には、ナイオ（花）、リムエレエレ（海藻）、そしてヒナナといった生命が、豊かに栄えていたようです。

新たなロゴイメージを選定する際、当時この地が有していた活力を、現代に合わせて再認識すると共に、今後のさらなる繁栄につなげたいとの強い思いから、ナイオ、リムエレエレ、ヒナナを、今回のリブランドに取り入れることとしました。なかでも、ロビーに装飾されているヒナナのアートが特に象徴的なこともあり、ヒナナをロゴのモチーフといたしました。



2. ロビー

ロビーは通常のチェックイン機能に加え、アートに触れ、お食事を楽しむ空間として生まれ変わります。コンシェルジュデスクでは最新の ICT を利用し、お客さま一人ひとりに合ったハワイらしいアクティビティをご提案する“プリンスアンバサダー”がご滞在のお手伝いをいたします。

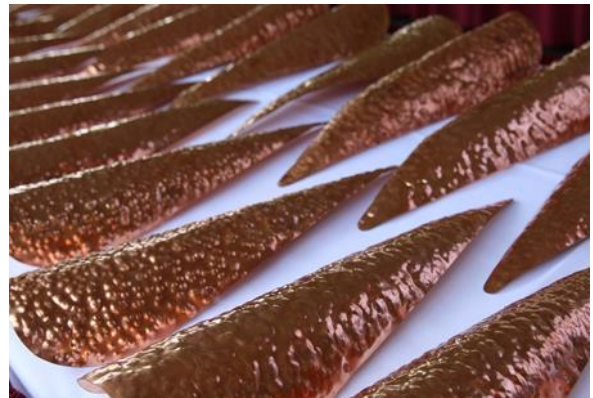


ロビー（イメージ図）

ロビーには、ハワイで高く評価されているアーティストであるカイリ・チャン氏により創作された「フラリ イ カ ラ」という作品を展示いたします。天井から吊るされた無数の銅板は、水面に映える太陽とヒナナの群れを意味し、その全体像は当ホテルの新しい未来を表現しております。この銅板の一つひとつは、ホテルに従事するスタッフとその家族が、心を込めて銅を叩いて作ったものであり、大切な意味を持っております。これが私たちの新しいアイデンティティであり、新しいロゴのイメージともなっています。



カイリ・チャン氏



銅板を叩いて創ったヒナナ

3. 客室

当ホテルのデザインの由来となった、ホテルの建つ土地のストーリーを客室全体で表現いたしました。室内は海と砂をイメージさせる青とベージュを基調とし、壁には、その昔、生育していた生命力や再生力を象徴するナイオの花を描き、お客さまがリラックスして過ごせる空間を生み出しました。また、上下に開閉する全自動ブラインドを導入し、床から天井まで続く大きな窓全体で美しいハワイの海の景色を楽しんでいただけます。



客室

4. レストラン

メインダイニングは、お客さまが集い、より一層、お食事を楽しめる場所へと生まれ変わります。「アイランドフレッシュ」をコンセプトに、ハワイの地元で採れた素材を提供いたします。朝食では、ボリュームたっぷりのバイキングに加え、アラカルトメニューもオーダーいただけます。お客さま一人ひとりのニーズに合わせたサービスや、日本らしいキメ細やかな心遣いが、新しいスタンダードです。なお、レストラン内には新しいバーもオープンいたします。



メインダイニング (イメージ図)

5. プールエリア

5階のプールエリアにはインフィニティプールが登場し、ホテルの美しいサンセットや青い海を堪能できるスペースに生まれ変わります。このエリアは人が集い、元気になれる空間として、ホテルの特徴のひとつとなります。



プールエリア（イメージ図）

6. テナント

ホテルのコンセプトであるお客さまに元気になっていただけるように、外部のパートナーとアライアンスを締結し、サービス向上をはかります。

(1) Katsumidori U.S.A., Inc

活美登利は、平成14年4月に目黒へ最初の店舗を開店後、新鮮で高品質な寿司を手頃な価格で提供する店として名を馳せ、日本では多くの支持を得ています。この和食寿司店は、海外進出第1号店として本年12月にオープンいたします。

(2) ワタベウェディング株式会社

昭和39年に創設され、現在ではハワイ最大手のウェディング会社の一つであるワタベウェディングと提携し、ホテル最上階である33階にパノラマビューのチャペルを新たに新設いたします。このチャペルは、ハワイで初めてのスカイチャペルであり、アラワイヨットハーバーや青い海の景色を臨みながらのウェディングが叶います。

(3) HONOLULU COFFEE

ロビーに位置するカフェはホノルルコーヒーが運営いたします。1992年に創設されたこの会社の使命は、コーヒー専門会社をリードするものとして立ち続けることであり、またコナコーヒーの素晴らしい体験をアロハの精神でお客さまに伝え続けることです。

7. その他

投資総額：約55百万ドル

予定工期：平成28年12月 全客室、ロビー、レストラン改装工事終了

平成29年 3月 プールエリア、バンケットホール等、改装工事終了

建物階数：地上33階 地下1階

客室数：563室（改装後）